

『死亡災害ゼロ 250 日運動』のお知らせ

 厚生労働省 鹿嶋労働基準監督署

鹿嶋労働基準監督署管内における死亡災害ゼロの連続期間は、平成 22 年 9 月 17 日から平成 23 年 10 月 19 日までの 398 日間で最長記録になっています。

死亡災害の撲滅は、鹿嶋労働基準監督署の最重点の行政目標に掲げていることから、当面の死亡災害ゼロの連続期間を 250 日間として、『死亡災害ゼロ 250 日運動』を強力に展開することにいたしました。

事業場の皆様におかれましては、下記に掲げた運動の推進上のポイントを踏まえ、それぞれの職場において、一層の労働安全衛生活動の取組をお願いいたします。

鹿嶋労働基準監督署長 大久保 一樹

「死亡災害ゼロ 250 日運動」について

○目的

鹿嶋労働基準監督署管内における死亡災害ゼロの連続期間は、平成 22 年 9 月 17 日から平成 23 年 10 月 19 日までの 398 日間で最長記録となっています。

死亡災害の撲滅について、この最長記録を上回ることを目的に、当面の目標として、死亡災害ゼロの連続期間を 250 日間とします。

業界団体、事業者、労働者及び関係機関は相互に協力して「死亡災害ゼロ 250 日運動」を展開します。

○目標

死亡災害ゼロの連続期間 250 日を達成すること。

○運動の推進上のポイント

- ①安全衛生パトロールを定期的を実施すること。
- ②作業の実情に則した「安全衛生作業手順」を作成・整備すること。
- ③「安全衛生業手順」は、作業者に明確に伝えるとともに、作業者は手順を順守すること。
- ④リスクアセスメント、危険予知活動等を実施すること。
- ⑤非定常作業（掃除、機械の停止・再稼働等）における災害防止対策を強化すること。